

教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
国語	言語文化	1年（一般コース）	必修	2

目 標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語での確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
教科書	言語文化（大修館書店）
副教材	言語文化 学習課題ノート（大修館書店） 実践文字力 トリプルチェック（尚文出版） 古典文法 要点整理ノート（数研出版）
授業形態	近代の小説と古典（古文・漢文）に分けて講義形式で行いながら、グループワークなどを取り入れる。
評価規準	<p><知識及び技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けようとしている。 ・言語文化に対する理解を深めている。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・論理的に考える力や豊かに想像する力を伸ばそうとしている。 ・他者との関わりの中で、自分の思いや考えを広げ、深めようとしている。 <p><主体的に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉を通じて積極的に他者や社会に関わろうとしている。 ・進んで文章に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。
評価方法	単元ごとの試験と、授業への取り組み方（グループワークでの成果・態度・忘れ物・発表・提出物）、小テストなどを考慮して主体的な学習態度を中心に総合的に評価する。
学習上の留意点	言葉は文化や伝統に根ざしたものであり、故事成語やことわざは古典の言葉や出来事に由来しています。上代から現代にわたる様々な作品に触れ、人間、社会、自然などに広く目を向けてください。また日常の言葉遣いや言語生活に関心を持ち、自分の考えを深めていくとともに、ものの見方や考え方を深めていきましょう。

授業計画及び試験計画[言語文化： 1年一般コース]

内 容	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
古文「古文の言葉」 など、古文の基本 (4時間)	■	■																																		
説話『宇治拾遺物語』 「児のそら寝」 (4時間)				■	■																															
漢文「私たちと漢文」 など、漢文の基本 (4時間)						■	■																													
思想「論語」・「孟子」 (6時間)								■	■																											
夏期休暇課題 ・MetaMojiによる課題配信 ・1学期の復習										■	■																									
解釈の視点① 他 など、古文の発展 (4時間)														■	■																					
歌物語『伊勢物語』 「芥川」 (8時間)																■	■																			
想いを表す言葉〈一〉 恋するころ 他 (4時間)																																				
故事『蛇足』 (5時間)																																				
冬期休暇課題 ・MetaMojiによる課題配信 ・2学期の復習																																				
漢詩『静夜思』 (2時間)																																				
近代小説『羅生門』 芥川 龍之介 (8時間)																																				
近代小説『セメント樽の 中の手紙』 葉山 嘉樹 (6時間)																																				
凡 例 ■ 授業計画																																				